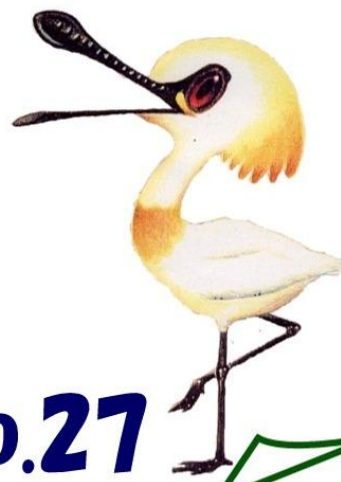


漫湖水鳥・湿地センター

たよひ

2005年10月10日発行

No.27



職場体験学習

9月22日、23日に仲井真中学校の2年生4名が職場体験学習にやってきました。

漫湖水鳥・湿地センターが設置された目的や仕事をするに当たっての心構えなどを学んだ後、センターにおけるいろいろな仕事を体験しました。

お客様へ大型画面に映るライブ映像を説明したり、望遠鏡の使い方を教えたり…

少しはにかみながら、お客様に漫湖のすばらしさを伝えていました。(カウ、緊張したことと思います。)



花の植え替え。暑い中、ありがとう。



展示物の張替え。
関係プレーでがんばりました。



また、案内のような表面から見える仕事だけでなく、展示物の張替えや玄関の花の手入れなど、地味な仕事も「大切なお仕事!」とがんばってくれました。

2日間という短い時間でしたが、湿地センターのお仕事を通していろいろなことを学んでくれたでしょうか?最後は、少し引き締まった顔で「ありがとうございました。」のあいさつをしてくれました。

素直に仕事に取り組んでくれた仲井真中学校のみなさん、職員もすがすがしい気持ちになりました。ありがとうございました。

センターのやさしいお兄さん、 米谷さんが退職することになりました。

わたくし米谷は、今年の9月でセンターを退職することになりました。昨年の4月に赴任してから、本当にあっという間に過ぎた1年半でした。

思い起こせば・・・いろいろなことがありすぎて、連載にしないと書ききれません！

センターには、様々な人たちが訪れます。学校帰りの小中学生、本土からの観光客、デイサービスのおじいさんおばあさん、海外から来た研修生など。そんな人たちとの出会いも良い思い出です。

近所の小学生などは、干潟でカニとりや魚釣りをして、泥んこになってセンターにやって来ます。また、見つけた生き物を報告してくれる子もいます。みんな目が輝いているのです。都会の子でも、本当は自然が好きなんですね。

特に、漫湖干潟の現状を見るに見かねて、自主的にゴミ拾いをしてくれた子どもたち。その心意気には感動しました。これからも頑張ってください。

私はセンターを退職しますが、いち地域住民として、今後はまた別の形で協力できればと思っています。まだ3年目のセンターです。これからますますこのセンター、そして漫湖が素敵な場所になる事を願ってやみません。

今まで共に頑張り、また支えていただいたセンター職員および関係者の皆さま、ボランティアスタッフ、そして常連来館者のみなさん、本当にお世話になりました。ありがとうございました！



米谷さん、さらなる飛躍

2005年10月13日 広川 ヨシ子

さわやかな実ですてきな男性。米谷さんがこの9月30日をもって退職することになりました。これまでの彼の仕事ぶりは、てきぱきと頭の良さを感じさせる毎日でした。

それでいて、若者に似合わずいつも謙虚でした。

他人の話にじっくりと耳を傾け、受け入れる態度、すばらしかったですね。（それだけストレスもあったでしょうね。）

今回、ご自身の専門性を生かす仕事に就かれたこと、本当におめでとうございます。（当センターにとっては、大きな損失ですが・・・）

これまでの仕事内容とは、少々趣きも違うところもあろうかと思いますが、どうぞ体に気をつけて、がんばってください。

お世話になりました。

米谷さんの今後のご活躍を祈りつつ、一抹の淋しさを覚えつつ、拍手をもってお送りします。

漫湖水鳥かわら版 27 ~4ヶ月ぶりのアマサギ到来 9月~

9月

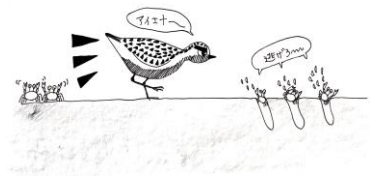
	羽数	先月との比較
アマサギ	39	↑
ダイサギ	10	↑
チュウサギ	6	↑
コサギ	12	↑
アオサギ	10	↑
クロツラヘラサギ	1	↑
バン	3	↑
ムナグロ	16	↓
ダイゼン	4	→
キョウジョシギ	2	↑
トウネン	1	↓
アカアシシギ	8	↑
アオアシシギ	4	↓
キアシシギ	9	↓
イソシギ	9	↓
ソリハシシギ	1	↓
ダイシャクシギ	5	↑
チュウシャクシギ	10	↑
クロハラアジサシ	2	↑
合計	152	↓

9月10日

総合学習でセンターにやって来た子供たちと、ライブカメラで漫湖の様子を見ていました。一羽のムナグロがうろうろマングローブの間を歩き回ります。そんな、ムナグロの動きに合わせて動くものが・・・カニです。

ムナグロが数歩進むと、進んだ方向のカニが一斉に巣穴の中へ逃げ込んでゆきます。ムナグロが違う方向へ進むと、またカニが巣穴に逃げる、この繰り返しです。子供たちは、大爆笑!! コントを見ているようです。

ムナグロもカニも必死に生きている姿を笑ってしまっ
って、ごめんなさいね。



9月11日

大型カメラを動かしていると、「あれ?」と思うものが映りました。大きな白い鳥だけど、サギにしては少し姿勢が変です。「あれー!!!」と期待を込めて、アップにしました。やっぱりそうです。「クロツラヘラサギ」です。

漫湖では、7月10日から、目撃されていなかったのに、約1ヶ月ぶりの登場です。相変わらず、元気にくちばしを振ってエサを探したり、くちばしを体に埋めお昼寝をしたりしていました。

一羽さびしく、沖縄で夏を過ごすクロツラヘラサギくん。11月ごろに仲間がやってくるのが、待ち遠しいかな?

9月14日

この日は、朝、スコールで一時的に大雨が降りました。センターから満潮時間の漫湖を見ると、なにやら白いものがブカブカ・ブカブカ流れてゆきます。

「これはなあに?」と大型カメラでアップにしてみると、それは・・・「ゴミ」でした。大量の発泡スチロールとペットボトルなどです。

そのゴミの量にお客様ともども、一同唾然・・・

大雨で上流部から流されてきたのだと思いますが、「これがラムサール条約登録湿地?」と、悲しくなった一日でした。

9月16日・17日

満潮時、マングローブの上にたくさんのシラサギがとまっています。39羽ほどのアマサギでした。しかし、頭がオレンジ色をしているのは数羽で、ほとんどが冬羽の白い色になっていました。(オレンジ色の羽があるものも、少し残っている程度)

やっぱり、アマサギはあの色がないとパツとしないなあ・・・と勝手なことを考えてしまいました。



*** 行事のお知らせ ***

センター主催 自然講座

海藻おしぼで年賀状を作ろう！！

昨年も講評だった海藻おしぼアート。

今年は、クリスマスカードや年賀状を海藻で作っちゃいましょう！！

日時：11月26日（土）13時～15時

対象：小学3年生以上

場所：漫湖水鳥・湿地センター

定員：30名・要予約（先着順）

参加費：500円

持ち物：筆記用具、タオル

講師：サガラ ナオミ 先生

*お申し込みは、漫湖水鳥・湿地センターへ

(098) 840-5121



9月	地域
児童・児童クラブ	
学童わんぱく家	南風原町
小学校	
とよみ小学校2年	豊見城市
とよみ小学校4年	豊見城市
垣花小学校4年	那覇市
糸満小学校3年生	糸満市
白川小学校1年	東風平町
中学校	
熊本マリスト学園中等部	熊本県
豊見城中学校1年生	豊見城市
その他	
沖縄山岳会	
仲井真中学校職場体験	那覇市

ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ

5万人突破しました

総入館者数
51,112人



入館者数
9月 1,338
(うち団体 538)



*** 編集後記 ***

沖縄でも、朝晩涼しくなり過ごしやすくなってきました。読書の秋、食欲の秋、鳥見の秋!! 日中はまだ少し暑いけれど、双眼鏡を持って鳥を探し歩きたい季節ですね。



中井 聡子

〈 漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会（環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市） 〉

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118

開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合・翌日）、年末年始（12/29 ~ 1/3）

E-mail: manko_mizudori@ybb.ne.jp

HP: [http:// www.geocities.jp/manko_mizudori/](http://www.geocities.jp/manko_mizudori/)